

2018年度

名古屋外国語大学大学院

博士後期課程

学生募集要項

名古屋外国語大学

目 次

アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

2018年度 博士後期課程 学生募集要項（外国人留学生を含む）	2
I 学生募集要項	3
II 受験についての諸注意	7
III 学 費	10
参考資料	12

出願提出用所定用紙（博士後期課程・博士前期課程共通）

- | | |
|------------------------------|----------------|
| 1. 入学志願票 | [所定用紙A] |
| 2. 受験票・写真票・座席票・入学検定料振込証明書貼付票 | [所定用紙B] |
| 3. 研究計画書 | [所定用紙C-1, C-2] |
| 4. 身元保証書 | [所定用紙D] |
| 5. 留学・就学に係る経費負担計画書 | [所定用紙E] |

事前審査・個別審査申請用所定用紙（博士後期課程・博士前期課程共通）

- | | |
|-----------------|---------|
| 1. 事前審査・個別審査申請書 | [所定用紙F] |
| 2. 経歴書 | [所定用紙G] |
| 3. 個別審査出願理由書 | [所定用紙H] |

アドミッション・ポリシー(入学者受け入れ方針)

国際コミュニケーション研究科では、学園の建学の精神である「人間教育と実学」に立ち、言語を中心にすえて、国際理解に必要な知識・技能を総合的に研究・教授する機関として、研究者養成とともに、現代国際社会で活躍する高度な専門知識を持った職業人の育成を目的としています。

【博士前期課程】

博士前期課程では、外国語や日本語の運用能力、専門分野の基礎的な知識、研究能力の基礎とともに、研究意欲を持ち、研究者、高度専門職業人を目指し、広い視野に立って研究をとおして国際社会で貢献しようとする人を求めます。

【博士後期課程】

博士後期課程では、外国語や日本語の高度な運用能力、専門分野の高度な知識とともに、高い目標意識、豊かな研究能力、強い研究意欲を持ち、教育や研究で指導的立場に立ち、世界を相手に活躍できる研究者、高度専門職業人を目指し、研究をとおして国際社会で十分に貢献しようとする人を求めます。

個人情報の取り扱いについて

名古屋外国語大学（以下本学）は、個人情報保護に関連する法令を遵守します。また収集した個人情報は、厳格に管理します。

・利用目的について

出願にあたって提出された氏名、住所その他の個人情報は、本学において、①出願・選考・入学手続、②学事に関する管理、連絡および手続、③学生生活全般に関する管理、連絡および手続、④学内の施設・設備利用に関する管理、連絡および手続、⑤本人および保証人宛に送付する各種書類の発送その他の連絡、⑥個人を特定しない形式での統計資料作成と、これらに付随する事項を行うために利用します。

・第三者への個人情報の提供について

取得した個人情報を本人の同意なく第三者に提供することはありません。ただし、個人情報の保護に関する法律の定めるところにより、提供すべき義務を負う場合には、本人の同意を得ることなく個人情報を提供することがあります。

<問い合わせ先>

名古屋外国語大学 大学院事務室

〒470-0197 愛知県日進市岩崎町竹ノ山 57

Tel: 0561-74-1111 (代表) Fax: 0561-75-1740

URL: <http://www.nufs.ac.jp/>

2018年度
博士後期課程
学生募集要項
(外国人留学生を含む)

(本学生募集要項は、外国籍志願者も対象とします。)

I 学生募集要項

1. 募集研究科・専攻・課程、分野、募集人員

研究科	専攻	課程	分野	募集人員
国際コミュニケーション研究科	国際コミュニケーション専攻	博士後期課程	英語学・英語教育学分野 日本語学・日本語教育学分野 国際文化分野	5名

2. 出願資格

次の各項のいずれかに該当する者または2018年3月31日までに該当見込みの者

- ① 修士の学位または専門職学位を有する者
- ② 外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- ③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- ④ 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- ⑤ 文部科学大臣の指定した者
- ⑥ 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達したもの

※ 出願資格⑥により出願する者は、出願資格を認める個別の入学資格審査（個別審査）の申請を次のとおり行うこと

3. 個別審査

(1) 申請

[提出書類]

- ① 個別審査申請書 **[所定用紙F]**
- ② 経歴書 **[所定用紙G]**
- ③ 出願理由書 **[所定用紙H]**
- ④ 最終学校の卒業（修了）証明書（生年月日記載のもの）
- ⑤ 最終学校の学業成績証明書
- ⑥ 在職証明書
※ 職歴のある者、在職中の者は提出すること
- ⑦ 研究業績一覧
- ⑧ 主要論文（修士学位論文に代わるもの）の写しおよび要旨（2,000字以内）各4部（それぞれクリップで止めること）

上記①～⑧までの書類等を取りまとめ、封書にて、期日までに大学院事務室へ申し込むこと

※ 封筒の表に朱書きで「個別審査申請書類在中」と記載し、出願用封筒では送付しないこと

[申請期日]

2017年11月17日（金）[郵送に限る・締切日消印有効]

(2) 個別審査の結果通知

個別審査の結果は、下記期日以降、研究科長より本人宛に郵送で通知する

2017年12月21日（木）

(3) 個別審査における選考基準

最終学校の学業成績、経歴書および出願理由書等を総合的に審査して決定する

4. 出願提出書類

下記の書類を任意の封筒に入れ、封筒の表に「大学院出願書類在中」と明記のうえ、書留速達郵便で一括郵送すること(送付先:本要項の裏表紙に記載)

書類名	備考
①入学志願票 【所定用紙A】	
②受験票・写真票・座席票・入学検定料振込証明書貼付票 【所定用紙B】	
③修士の学位取得(見込)証明書	出身大学長が作成したもの
④学業成績証明書	・出身大学長が作成し厳封したもの ・大学院博士前期(修士)課程におけるもの
⑤研究計画書 【所定用紙C-1, C-2】	次の点について1,200字程度にまとめたもの(参考文献の字数は含まない) ①研究テーマとその研究理由(研究対象や調査対象を含む) ②研究方法と具体的な研究手法(文献研究、アンケート調査、インタビューなど具体的な研究の進め方) ③計画する研究(在学)期間(3年、4年等)と論文を完成させるまでのスケジュール
⑥修士学位論文	修士学位論文または修士学位論文に相当する論文のコピーおよび要旨(2,000字以内) 各4部(それぞれクリップで止めること) ※ 修士学位論文以外の業績(論文)を持っている場合は、その抜き刷り またはそのコピーおよび要旨(2,000字以内)も各4部、クリップで止めて提出すること ※ 修士学位論文が出願締切日までに完成していない場合(在籍大学へ提出前の場合等)、本学大学院事務室へ必ず連絡すること。
⑦職証明書等	職歴のある者、在職中の者は提出すること
⑧宛名シール 【所定用紙】	宛名明記

注1) 外国人留学生は、①～⑧の提出書類の他に次の⑨～⑫の書類を提出すること

注2) 3.の個別審査により、出願を認められた者は、書類③④⑥⑦の提出は免除する

書類名	備考
⑨(a)「在留カード」の両面コピー または市区町村発行の「住民票の写し」(原本) ^{*1} (b)パスポートのコピー ^{*2}	(a) 日本国内に居住する者 ※1 国籍、在留資格、在留期間が記載されたもの (b) 海外居住者および短期滞在者 ※2 氏名、国籍、番号、写真、生年月日が記載されているページのコピー
⑩身元保証書 【所定用紙D】	保証人は日本に居住し、独立して生計を営んでいる者で、在学期間中の本人に関するすべての事項について保証できるもの
⑪留学・就学に係る経費負担計画書 【所定用紙E】	本学在学中に必要な学費・生活費等の経費および当該経費を支弁する原資について記載したもの
⑫学費・生活費等支払い能力を証明する書類 (①～③全ての書類)	(a) 志願者が学費・生活費を支弁する場合 (b) 志願者名義の銀行等における預貯金残高証明書 ^{*1} (c) 預金通帳の写し等当該預金の最近1年間以上の入出金の経緯が明らかになる書類 (2年分がのぞましい) (d) その資金形成に至る収入に関する資料 (納税証明書等、年ごとに証明できる書類で2年分がのぞましい) (e) 本国からの送金により学費・生活費を支弁する場合 (f) 送金者名義の預貯金残高証明書 ^{*1} (g) 送金者名義の預金通帳の写し等当該預金の最近1年間以上の入出金の経緯が明らかになる書類 (2年分がのぞましい) (h) 送金者の在職証明書(収入と在職期間を明らかにする資料) (i) 志願者以外の日本に居住する者が経費を支弁する場合 ①経費支弁者名義の預貯金残高証明書 ^{*1} ②経費支弁者名義の預金通帳の写し等当該預金の最近1年以上の入出金の経緯が明らかになる書類 (2年分がのぞましい) ③経費支弁者の課税証明書(総所得額が記載されたもの) (j) 1 最低残高:初年度納入学費相当額 (k) 2 学費・生活費、預金残高の目安は 12 ページ 参照

注3) 英語を除く外国語の書類は、必ず日本語の訳文を付けること

注4) 各証明書は3ヶ月以内に発行されたものでコピー不可

5. 入学検定料と振込方法

(1) 入学検定料

35,000円

本学大学院博士前期課程から後期課程への進学者は、15,000円

(2) 振込方法

- ・本学所定の振込用紙を必ず使用し、銀行等金融機関（ゆうちょ銀行不可）から「電信扱」で振り込むこと
- ・現金、為替等は一切受け付けない。また、現金自動預支払機（ATM）は利用しないこと
- ・三菱東京UFJ銀行本支店に限り、振込手数料は大学側が負担する
- ・検定料振込の際は、領収書・入学検定料振込証明書に銀行印があることを必ず確認すること
- ・領収書は必ず受験票が届くまで保管しておくこと
- ・振り込まれた入学検定料は、いかなる理由（受験辞退）でも返還しない

※ 海外からの受験者は、振込金額、振込方法について事前に大学院事務室へ確認すること（injimu_gg@nufs.ac.jp）

6. 入学試験日等日程

(1) 出願期間（郵送に限る・締切日**必着**）

2018年 1月 4日（木）～ 1月12日（金）

※ 海外から送付する場合は、**EMS**にて郵送すること

(2) 試験日

2018年 2月16日（金）

(3) 合格発表日（受験者全員に速達・簡易書留にて通知）

2018年 2月23日（金）

(4) 入学手続締切日（締切日振込有効）

- ・第1次入学手続および第2次入学手続とも

2018年 3月 9日（金）

(5) 入学手続納付金返還申出期日

2018年 3月30日（金） 17時まで

7. 選考方法

(1) 書類審査

(2) 口頭試問

※ 修士学位論文・研究計画書等に基づく個人面接。ただし、必要に応じて専門分野、外国語等についての能力検査を行う場合がある

※ 外国人留学生は、留学に係る経費負担計画書についての確認を含む

8. 試験会場

名古屋外国語大学（愛知県日進市岩崎町竹ノ山57）

9. 入学手続納付金

(1) 第1次入学手続納付金

入学金 100,000円

(2) 第2次入学手続納付金(2017年度入学者実績)

授業料(1期分) 382,500円(267,750円)

教育充実費(1期分) 95,000円

合計 477,500円(362,750円)

- ※ 名古屋外国語大学卒業生、名古屋外国語大学大学院博士前期課程修了生および本学学部研究生、本大学院研究生として在学した者は、入学金を免除する
- ※ 外国人留学生の授業料は、本学「私費外国人留学生の授業料減免に関する規程」により、授業料減免申請書を提出し、認められた場合30%減免される
減免後の金額は、()内の金額

(3) 納入方法

- ・入学手続締切日までに本学所定の振込用紙にて銀行等金融機関(ゆうちょ銀行不可)より納入すること
- ・入学手続納付金振込の際は、領収書および入学手続納付金振込証明書に銀行印があることを必ず確認すること

(4) その他

- ・入学手続納付金納入後、一両日中に第1次/第2次入学手続納付金振込証明書を本学大学院事務室に郵送すること

10. 入学辞退に伴う納付金一部返還

入学手続を完了した者で、入学手続納付金返還申出締切日までに入学辞退を届け出た者については、入学金を除いた学費(授業料、教育充実費)を返還する

II 受験についての諸注意

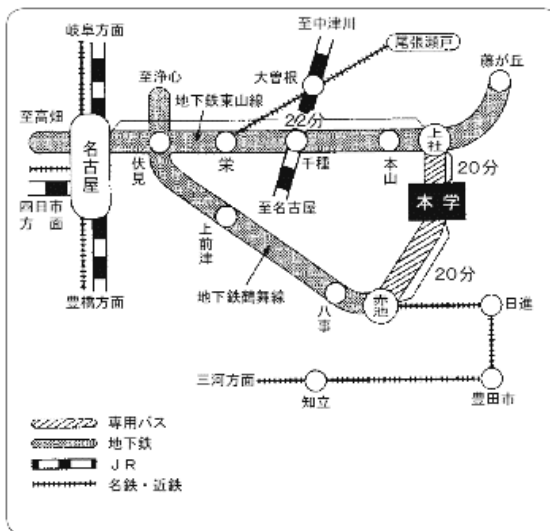
1. 試験日日程

9時00分～	9時45分	受験者控室入室
9時45分～	10時00分	諸連絡
10時00分～		口頭試問

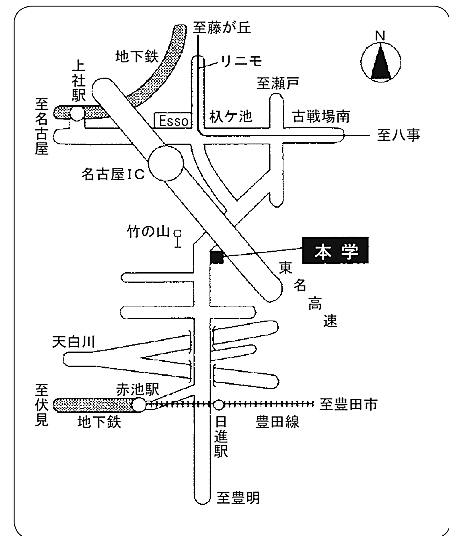
2. 試験会場への交通機関

(1) 試験会場への交通機関

●交通案内図



●付近図



(2) 専用バス

- ・入学試験日当日は、地下鉄東山線「上社」駅および地下鉄鶴舞線「赤池」駅から大学専用バスを下表のとおり運行する
尚、当日の専用バスは受験票を提示することにより、無料で利用できる
ただし、途中乗車はできない

・受験生用専用バス時刻表

① 地下鉄東山線「上社」駅

「上社」発車時刻	
時	分
8	00より10分間隔
9	00 10 20

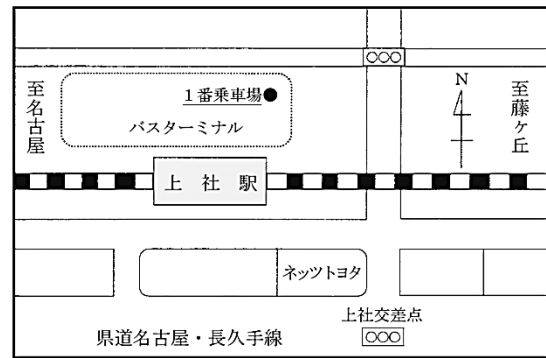
② 地下鉄鶴舞線「赤池」駅

「赤池」発車時刻	
時	分
8	20 40
9	00 20

・専用バス乗場

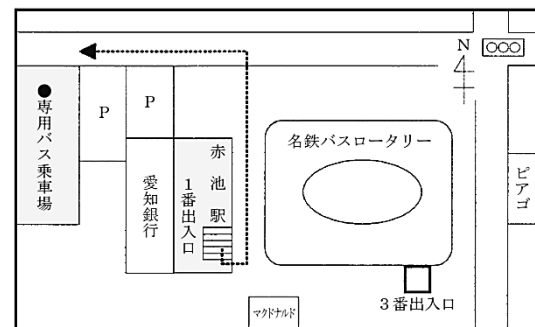
① 地下鉄東山線「上社」駅

北側バスターミナル
1番乗車場



② 地下鉄鶴舞線「赤池」駅

1番出入口北西側
中西学園専用バス乗車場



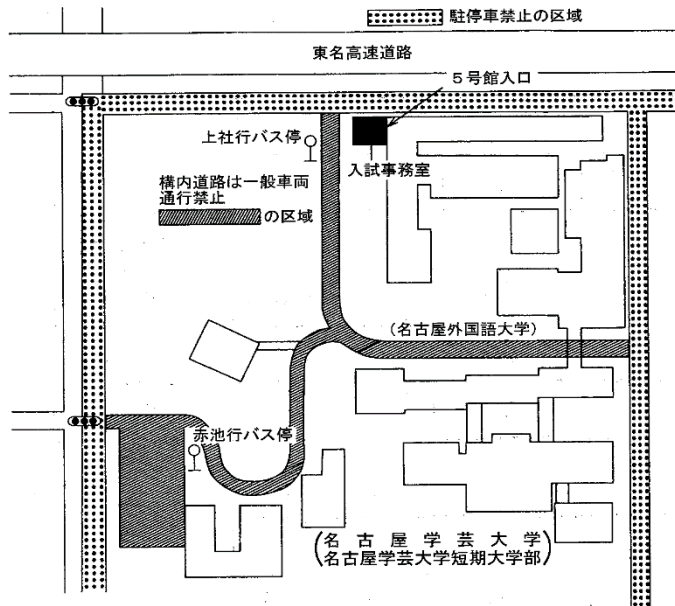
(3) その他

- ・帰宅用の大学発「上社」駅および「赤池」駅行の専用バスの発車時刻および乗車場所は、入学試験日当日に連絡する

3. 試験会場への入場

- ・試験会場は午前9時に開場する
- ・口頭試問は午前10時に開始するので、午前9時45分までに受験者控室に入室すること
- ・口頭試問開始15分前に、受験生の出席確認、顔写真の照合を行う
- ・午前10時30分(口頭試問開始後30分)以降の遅刻は認めない(受験資格の失効)

4. 試験会場案内図



5. その他

- ・受験票の未着、忘失の場合は、入学試験日当日に入試事務室にて仮受験票の発行を受けること
- ・試験会場内は禁煙である
- ・口頭試問時および口頭試問待機時は、必ず携帯電話・PHS等の電源を切ること

Ⅲ 学 費

1. 学 費（2017年度入学者実績）

この学費は2017年度入学者実績によるもので、2018年度入学者に対する費用は、合格者に送付する「入学手続きにあたって」で連絡する

1年次

(単位：円)

納 入 期	費 用			
	入 学 金	授 業 料	教育充実費	合 計
1 期	100,000	382,500 (267,750)	95,000	577,500 (462,750)
2 期		382,500 (267,750)	95,000	477,500 (362,750)
合 計	100,000	765,000 (535,500)	190,000	1,055,000 (825,500)

2年次

(単位：円)

納 入 期	費 用		
	授 業 料	教育充実費	合 計
1 期	382,500 (267,750)	95,000	477,500 (362,750)
2 期	382,500 (267,750)	95,000	477,500 (362,750)
合 計	765,000 (535,500)	190,000	955,000 (725,500)

3年次

(単位：円)

納 入 期	費 用		
	授 業 料	教育充実費	合 計
1 期	387,500 (271,250)	95,000	482,500 (366,250)
2 期	387,500 (271,250)	95,000	482,500 (366,250)
合 計	775,000 (542,500)	190,000	965,000 (732,500)

※ 入学金については、名古屋外国語大学卒業生、名古屋外国語大学大学院博士前期課程修了者および本学学部研究生、本大学院研究生として在学した者は免除する

※ 外国人留学生の授業料は、本学「私費外国人留学生の授業料減免に関する規程」により、授業料減免申請書を提出し、認められた場合30%減免される
減免後の金額は、()内の金額

2. 納入方法

- ・ 入学金は第1次入学手続き時に、また、1年次1期分の授業料と教育充実費は第2次入学手続き時に、それぞれ本学指定振込用紙を使用し、銀行等金融機関（ゆうちょ銀行不可）より振込にて納入すること
- ・ 本学では、1年次2期以降の学費はすべて三菱東京UFJ銀行またはゆうちょ銀行からの引き落とし扱い（キャッシュレスシステム）であるため、入学手続き以降に三菱東京UFJ銀行またはゆうちょ銀行の口座を開設すること（既に口座のある場合は必要ない）
- ・ キャッシュレスシステムの指定口座等の手続きについては、入学手続き以降に連絡する
- ・ 引き落とし期日
2年次1期 4月 1日
1・2年次2期 9月16日
（ただし、金融機関が休業日の場合は、翌営業日の引き落としとなる）

3. 専用バス

- ・ 本学では、バス会社が運行する上社および赤池駅と大学間を結ぶ路線バスを大学の専用バスとして利用している
- ・ 専用バスの料金は、片道200円となる
- ・ 料金はバス会社の委託を受け、上記のキャッシュレスシステムを利用し、翌月徴収となる
- ・ 試験会場の下見および試験当日など入学前の来学時に専用バスを利用する場合は、付添者を含め無料となる

私費外国人留学生の学費・生活費等の経費について（預金残高の目安）

(1) 私費外国人留学生のための経済的支援

私費外国人留学生には下記の経済的支援がある

※対象となる私費外国人留学生とは、本大学院の正規の課程に在学し、出入国管理及び難民認定法に定める「留学」の在留資格を有する者をいう

① 授業料の減免

本学規程に基づき授業料減免の許可を受けた者は、学費のうち授業料の 30%に相当する額が減免される

② 奨学金の給付 ※入学後奨学金を申請し、採用された者に給付される

- ・ 人物、学業ともに優秀で、かつ健康である者に給付される
- ・ 給付額は、1年次1期は入学金および授業料の合計の 50%相当額（ただし、入学金免除の場合はこれを除く）で、1年次2期以降は授業料の 50%相当額である
- ・ 採用は、前期課程在学期間中は2回、後期課程在学期間中は4回に限る

③ 宿舍費の補助

宿舍費の一部を負担する

※ただし宿舍は借り上げ宿舍に限る

(2) 学費・生活費の目安（1年次）

※次の学費・生活費の目安は、上記①、③の経済的支援を受けた場合のものである

(単位：円)

項目	必要費用予定額	備考
1 期	入学金	100,000 *入学時のみ
	授業料	267,750 *半年分 *私費外国人留学生の授業料による、 減免後の金額
	教育充実費	95,000 *半年分
	借り上げ宿舍費	231,000 *半年分 *水道料金を含む
	光電熱料金	60,000 *半年分
	食費	180,000 *半年分
	教科書購入費	30,000 *半年分
	生活必需品購入費	150,000 *半年分
	交通費	30,000 *半年分
	雑費	30,000 *半年分
1期小計	1,173,750 *半年分	
2 期	授業料	267,750 *半年分 *私費外国人留学生の授業料による、 減免後の金額
	教育充実費	95,000 *半年分
	借り上げ宿舍費	231,000 *半年分 *水道料金を含む
	光電熱料金	60,000 *半年分
	食費	180,000 *半年分
	教科書購入費	30,000 *半年分
	生活必需品購入費	150,000 *半年分
	交通費	30,000 *半年分
雑費	30,000 *半年分	
2期小計	1,073,750 *半年分	
合計	2,247,500 *1年分	

※入学金、学費（授業料、教育充実費）は2017年度入学者実績によるものです

※学費以外の項目については個人差があります

※借り上げ宿舍とは、海外等から入学する外国人留学生のために家賃の一部を大学が負担している宿舍です

(3) 預金残高の目安（出願時）

1年間の学費・生活費は約 220 万円以上がのぞましい

2018年度
名古屋外国語大学大学院国際コミュニケーション研究科

《入学志願票》

※ 受験番号	
--------	--

※記入不要

課程	博士前期・博士後期			
試験種類	博士前期課程のみ(注)1			
フリガナ				
氏名	性別	男・女		
生年月日	19 年 月 日	年齢 歳		
学歴 (西歴)	学校名	学部・学科／研究科	在学年数(注)2	在籍期間 ()内の該当するものに○を記入
	小学校		年	(西暦) 年 月～ 年 月
	中学校		年	年 月～ 年 月
	高等学校		年	年 月～ 年 月
	大学		年	年 月～ 年 月 (卒業・卒業見込)
			年	年 月～ 年 月 (卒業・卒業見込)
	(研究生等)		年	年 月～ 年 月
	大学院		年	年 月～ 年 月 (修了・修了見込)
		年	年 月～ 年 月 (修了・修了見込)	
既取得学位	1. 学士 2. 修士 3. 博士			
フリガナ				
現住所	〒 -			
eメール:	@	電話:() -		
		携帯:() -		
フリガナ				
書類等送付先	〒 -			
現住所と異なる場合のみ記入	eメール:	@	電話:() -	

- (注)1 「試験種類」は、博士前期課程のみⅠ期・Ⅱ期・推薦の別を記載すること
 2 「在学年数」には、休学期間を算入しないこと
 3 「経歴」(裏面)には、職歴・留学経験等を記載すること
 4 外国人留学生／外国籍志願者は必ず裏面の「外国人留学生／外国籍志願者記載欄」も記載すること

博士前期課程のみ記載

学力検査(外国語)	
-----------	--

(注) 「学力検査(外国語)」は、1言語を選択して届け出るため、選択する言語を記載すること (推薦入試は不要)

志望するコース(博士前期)／分野(博士後期)

コース／分野	
グローバル共生コースの志願者は、1、2のプログラムを選択し、番号を○で囲むこと。	
1. 多言語多文化マネジメント 2. 公益通訳翻訳	

希望する指導教授

指導教授		教授
------	--	----

(裏面に続く)

経歴 〔学歴以外の 職歴・ 学習歴・ 資格取得・ 留学経験等〕	(西暦) 年 月 ~ 年 月
	年 月 ~ 年 月
	年 月 ~ 年 月
	年 月 ~ 年 月
	年 月 ~ 年 月
	年 月 ~ 年 月
	年 月 ~ 年 月
	年 月 ~ 年 月
	年 月 ~ 年 月
	年 月 ~ 年 月

以下は外国人留学生／外国籍志願者のみ記載

国 籍		母国語(母語 [※]) ※母国語と異なる場合記載のこと	
本 国 の 住 所	〒 -		
	eメール: @	電話:() -	
		携帯:() -	
パスポート表記氏名		外国人登録番号	
入 国 年 月 日	年 月 日	入 国 目 的	
在 留 資 格		在 留 期 限	年 月 日

(注) 「外国人登録番号」・「入国年月日」・「入国目的」・「在留の資格」・「在留期限」は、日本国内在住の者のみ記載

留学・就学に係る経費支弁者

氏 名	印	本人との関係	
住 所	〒 -		
	eメール: @	電話:() -	
		携帯:() -	
勤 務 先			
勤 務 先 の 住 所 在 地	〒 -		
	eメール: @	電話:() -	

(注) 支弁者は独立の生計を営み、留学・就学に係る経費の支弁能力を有する者であること(志願者本人でも可)
必ず、支弁者本人が記入し、捺印(署名)をすること

2018年度
名古屋外国語大学大学院
国際コミュニケーション研究科
《受験票》

課程 該当するものに○	博士前期・博士後期
試験種類	博士前期課程のみ 注1参照
※ 受験番号	
フリガナ	
氏名	
学力検査 (外国語)	博士前期課程のみ 注2参照

- (注)1 「試験種類」は、博士前期課程のみ I期・II期・推薦の別を記載
2 「学力検査(外国語)」は、博士前期課程のみ選択する外国語を記載 (推薦入試は記載不要)
3 ※印の欄には記載しない

試験日

博士前期課程
I期 2017年9月23日(土)
推薦 2017年11月18日(土)
II期 2018年2月16日(金)
博士後期課程
20018年2月16日(金)

2018年度
名古屋外国語大学大学院
国際コミュニケーション研究科
《写真票》

課程 該当するものに○	博士前期・博士後期
試験種類	博士前期課程のみ 注1参照
※ 受験番号	
フリガナ	
氏名	
学力検査 (外国語)	博士前期課程のみ 注2参照
※ 確認欄	① ②

- (注)1 「試験種類」は、博士前期課程のみ I期・II期・推薦の別を記載
2 「学力検査(外国語)」は、博士前期課程のみ選択する外国語を記載 (推薦入試は記載不要)
3 ※印の欄には記載しない

写真貼付

・474^{mm}×333^{mm}
・3ヶ月以内に撮影
したもの
・入学志願票と同一
のものを貼付

2018年度
名古屋外国語大学大学院
国際コミュニケーション研究科
《座席票》

課程 該当するものに○	博士前期・博士後期
試験種類	博士前期課程のみ 注1参照
※ 受験番号	
フリガナ	
氏名	
学力検査 (外国語)	博士前期課程のみ 注2参照

- (注)1 「試験種類」は、博士前期課程のみ I期・II期・推薦の別を記載
2 「学力検査(外国語)」は、博士前期課程のみ選択する外国語を記載 (推薦入試は記載不要)
3 ※印の欄には記載しない

2018年度
名古屋外国語大学大学院
国際コミュニケーション研究科
《入学検定料振込証明書貼付票》

大学院
入学検定料振込証明書
(提出用)

銀行等金融機関で入学
検定料の振り込みを済ま
せた後、「振込証明書」
をこの欄へ貼ること
証明書が貼っていない場
合及び取扱銀行等金融
機関の受付印のない場
合は、入学願書の受付
をしない

2018年度
名古屋外国語大学大学院 国際コミュニケーション研究科
《研究計画書》

※ 受験番号	
-----------	--

※記入不要

課 程 (該当するものに○)	博士前期 ・ 博士後期
-------------------	-------------

フリガナ	
氏 名	

志望する コース(博士前期)/ 分野(博士後期)	
--------------------------------	--

研究題目	
------	--

主に次の点について、1, 200字程度(参考文献の字数は含まず)で簡潔に記入すること。

- ①研究テーマとその研究理由(研究対象や調査対象を含む)
- ②研究方法と具体的な研究手法(文献研究、アンケート調査、インタビューなど具体的な研究の進め方)
- ③計画する研究(在学)期間(2年、3年等)と論文を完成させるまでのスケジュール

-
- (注) 1. この様式C-1に必要事項を記入し、研究計画書の表紙として使用すること。
2. 本文については横書きとし、様式C-2を適宜コピーして使用すること。(ワープロソフト等の使用可)
また、各ページに氏名とページ番号を記入すること。
3. 提出の際は、表紙を上にして、クリップでとめること。

氏名	
----	--

ページ番号	
-------	--

名古屋外国語大学大学院国際コミュニケーション研究科
《身元保証書》

※ 受験番号	
※記入不要	

名古屋外国語大学長 殿

年 月 日

- 1. 志願者氏名 _____
- 2. 生年月日 _____ 3. 国籍 _____
- 4. 現住所 _____

私は、上記の志願者が貴大学院に入学を許可されたときは、次の各事項について保証致します。

- 1. 日本国の法律と規則を遵守し、在留資格外の活動を行わないこと
- 2. 貴大学院の規則を遵守し、学業に専念するよう指導すること
- 3. 貴大学院に在学中の学費その他諸経費、生活費、旅費の支出について責任をもつこと

フリガナ			
1. 保証人署名捺印	Ⓜ		
2. 生年月日		3. 国籍	
4. 住所	〒 _____ TEL (_____) _____		
5. 職業(詳細に)			
6. 勤務先と所在地			
7. 本人との関係(詳細に)			

(注) 保証人は日本に居住し、独立して生計を営んでいる者で、在学期間中の本人に関する全ての事項について保証できる者

2018年度
名古屋外国語大学大学院国際コミュニケーション研究科

《留学・就学に係る経費負担計画書》

※ 受験番号	
-----------	--

※記入不要

課 程	博士前期 ・ 博士後期
フリガナ	
氏 名	

名古屋外国語大学在学中の学費や生活費をどのように支払う計画をしているか、学費・生活費の目安(33ページ)を参考にして1年間の収入予定及び支出予定について記載すること

(単位 : 円)

学費支弁者 <small>該当する番号を○で囲む</small>	① 本人 ② 本国の両親または親戚 ③ 日本に居住する経費支弁者 ④ その他()	
生活費支弁者 <small>該当する番号を○で囲む</small>	① 本人 ② 本国の両親または親戚 ③ 日本に居住する経費支弁者 ④ その他()	
現在の貯蓄	本人の貯蓄	円
	両親または親戚等の貯蓄	円
収入予定	本人の収入	円 (年間)
	(収入の内容)	
	本国からの送金	円 (年間)
	日本に居住する支弁者からの送金	円 (年間)
	政府またはその他財団からの奨学金	円 (年間)
	(団体・奨学金の名称)	
	その他の収入	円 (年間)
	1年間の収入の合計	円
支出予定	学費(入学金・授業料・教育充実費)	825,500 円 (1年次年間)
	アパート等の家賃	円 (年間)
	生活費	円 (年間)
	その他の支出	円 (年間)
		1年間の支出の合計

(裏面に各収入・支出の内訳について具体的に記載すること)

表面に記載した収入・支出の内訳金額及び内容について具体的に記載すること
(月ごとの収入額・送金額や家賃・生活費その他の支出額及びその具体的内容 等)

(収入について)

(支出について)

《 事前審査申請書 》
 《 個別審査申請書 》

※該当するものの口に✓を記入すること

提出年月日	20	年	月	日
-------	----	---	---	---

名古屋外国語大学大学院
 国際コミュニケーション研究科長 殿

私は、大学院出願資格の 事前審査
 個別審査 を受けたいので、申請致します。

本人署名	
------	--

課 程	博士前期 ・ 博士後期		
試験種類	博士前期課程のみ 注参照		
志望する コース／分野			
フリガナ 氏 名		性別	男 ・ 女
生年月日	年 月 日	年齢	歳
フリガナ 現 住 所	〒 -		
	eメール: @	電話: () -	携帯: () -
フリガナ 書類等送付先	〒 -		
現住所と異なる場合 のみ記入	eメール: @	電話: () -	

(注)「試験種類」は、博士前期課程のみ I 期・II 期の別を記載すること

※ 整理番号	
-----------	--

※記入不要

名古屋外国語大学大学院国際コミュニケーション研究科

《経 歴 書》

事前審査・個別審査申請用

課 程	博士前期 ・ 博士後期		
フリガナ			性別 男・女
氏 名			
生年月日	19	年 月 日	
学 歴 (小学校入学から最終学校の卒業(修了)までの学歴について記載) ※大学、大学院については、学科、専攻も記載すること			
(西暦)	年 月 ~	年 月	
	年 月 ~	年 月	
	年 月 ~	年 月	
	年 月 ~	年 月	
	年 月 ~	年 月	
	年 月 ~	年 月	
	年 月 ~	年 月	
	年 月 ~	年 月	
	年 月 ~	年 月	

(裏面に上記学歴以外の経歴について記載すること)

提出年月日	20 年 月 日
-------	----------

本人署名	
------	--

※ 整理番号	
--------	--

※記入不要

経 歴

(職歴、学習歴、留学経験、国際的な協力事業への参加・活動経験、資格取得等について種類ごとに記載)

(西暦)

年 月 ~ 年 月

年 月 ~ 年 月

年 月 ~ 年 月

年 月 ~ 年 月

年 月 ~ 年 月

年 月 ~ 年 月

年 月 ~ 年 月

年 月 ~ 年 月

年 月 ~ 年 月

年 月 ~ 年 月

年 月 ~ 年 月

年 月 ~ 年 月

年 月 ~ 年 月

年 月 ~ 年 月

年 月 ~ 年 月

年 月 ~ 年 月

